

# 坂の上通信

令和二年四月十八日  
広島市立美鈴が丘高等学校  
新聞文化部(四〇三演習室)

# 新型コロナ 大きな影響

## 15日から再び休校措置

新型コロナウイルスが全国的に猛威をふるっている。約1か月の休校を経てようやく再開した学校生活だが、5月6日(水)まで再び休校となった。昨年度のような学校生活を送れるのはまだ先になりそうだ。

4月7日(火)に入式が挙行されたが、学式が挙行されたが、例年と大きく違う式となった。在校生の参加は、部活動勧誘のチラシ配布も禁止。また式後の最初のHRも保護者は入室せず、別室で待機となった。



マスクをして入学式に参列する新一年生

## 感染防止のために 保健室より

新型コロナウイルスについて、保健室の先生に話を聞いた。

対策として最も重要なことは「石鹸での手洗い」だ。うがいも合わせて、とにかく手洗いを徹底することで、感染のリスクを下げる

ことのできる。その他は、一般的な感染症対策と同様に十分な睡眠やきちんとした食事を心がけ、健康の保持に努めることだ。また、店頭では手に入りにくい状況だが、マスクを着用するべきだ。感染しても症状が

出ないケースもあるようだが、そのような人からの飛沫感染もあり得るからだ。

休校中だが「密閉・密集・密接」の三密を徹底的に避け、一人ひとりが感染拡大防止に協力しよう。



## 特別号

現在新聞部の活動は十分にできていませんが、休校期間中は「特別号」を作成し、毎週金曜日にHP上で紹介します。

翌日以降、平常通りに学校が始まるかと思われたが、急きよ15日からの休校が決定。3月と合わせて、休校措置は約2か月間と長期のものとなった。行事や学習内容に、大幅な遅れが生じてしまうのは避けられない見通しだ。

## 学年別に登校日を設定

休校期間中は、生徒の健康観察や家庭での学習状況の確認のため、学年ごとに週1回の登校日が設けられる(曜日はHPを参照)。在校時間は8時40分から12時までだが、登校しない場合であっても欠席にはならない。

持参するものは別紙で指示された課題と健康観察カード。また登校の際にはマスクを着用することが強く求められている。登校日にはいわゆる「三密」を避けるため、

## ようこそ先生

今年度から新しく美高にいられた先生は、全部で10名。その中で、新任の先生は3名おられる。新聞文化部は、さっそくこの3名の先生方にインタビューを行った。



- 【インタビュ内容】
- ①担当する教科
- ②担当する部活動
- ③座右の銘や好きな言葉など
- ④好きな映画や本・マンガなど
- ⑤好きな食べ物
- ⑥美校生に一言お願いします。

### 松浦先生

- ①理科(物理)
- ②バスケットボール部
- ③質実剛健
- ④ドラマ「SUITS」シリーズ
- ⑤博多ラーメン
- ⑥気持ちもネクタイも引き締めていこう



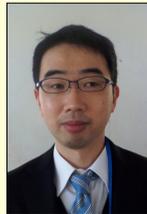
### 奥山先生

- ①保健体育科
- ②サッカー部
- ③人生我以外皆師
- ④映画「LEON」
- ⑤叙々苑の焼肉
- ⑥今できることを全力で!



### 永井先生

- ①数学科
- ②水泳部
- ③まずはやってみる
- ④マンガ「ドラゴン桜2」
- ⑤唐揚げカレー
- ⑥よろしくお願いします



## Mノート活用術①

今年度から大幅にリニューアルしたMノート(手帳)。このコーナーでは、手帳を上手に使いこなす方法を紹介します。休校中の今だからこそ、自己を管理した規則正しい生活を送りましょう!

### 【手帳で身につく3つの習慣】

- ①書く習慣
- ②時間を意識する習慣
- ③考える習慣

忘れ物が減って、提出物も期限通り出せるようになります。



自分の行動を振り返って、生かせるようになります。

これらの習慣を身につけるため、まず「自分の手帳」を作りましょう!

《レッスン1》書ける全ての予定を、週間予定(P65)に書き込む。

【行事】手帳の表紙の裏にある年間行事予定を見て、定期試験、体育祭など、関係ある学校行事を書く。

【進路】模試、オープンスクール、特に3年生は入試関連のことも、分かる範囲で書き込む。

【部活動】分かっている範囲で、練習や試合の予定を書き込む。

【プライベート】家族や友達の誕生日、塾や習い事の予定などを書く。

これで令和二年度版「あなたの手帳」ができました。(続く)

## 美・鈴・鈴・鈴

安倍首相の要請を受け、多くの学校が3月2日から突然の休校措置をとった。この時には「いきなりすぎる」「要請が早すぎる」と反発する声も少なくなかった。しかし4月6日に休校が解除された時、今度は学校再開という判断に対して多くの人から戸惑いの声があがった。▼一部の保護者や生徒からは「今再開するのは間違っている」「コロナが怖い」という声が上がりが、他県の高校では有志によるストライキが起こった例もあるという。一方で共働き家庭の保護者からは「子供が学校に行ってくれれば助かる」など、学校再開に賛成する意見も見られる。▼様々な意見が交錯する休校問題だが、結果として広島市は5月6日までの休校を決定した。部活動もできず、遠足も中止になるなど不安や不満は尽きない。▼しかしこの機会に今一度自分の進路を見つめ、学習の時間に充てるなど、有効な時間になるように工夫してみよう。

これからの不安な分ちがでできることをするしかない。今の状況を上手に活用し、自分の未来のために利用してほしい。(木村京珠)

